

外科(消化器外科)臨床研修プログラム

【指導医】

- 金澤 旭宣 (消化器外科部長) : 日本外科学会 外科専門医・指導医、日本消化器外科学会 消化器外科専門医・指導医、日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医、日本内視鏡外科学会 技術認定医 (消化器一般: 大腸)・評議員、ロボット支援手術プロクター (消化器・一般外科: 大腸)、日本臨床腫瘍学会 暫定指導医、日本がん治療認定医機構 暫定教育医・がん治療認定医、da Vinci Robot Surgery 術者 Certification、米国外科学会 フェロー (FACS)、日本人間ドック・予防医療学会 認定医、緩和ケア研修会修了
- 岩崎 純治 (消化器外科診療科部長) : 日本外科学会 外科専門医・指導医、日本消化器外科学会 消化器外科専門医・指導医、日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医、日本消化器病学会 消化器病専門医・指導医、日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医、日本内視鏡外科学会 技術認定医 (消化器一般: 肝臓)、日本肝臓学会 肝臓専門医、日本移植学会 移植認定医、日本がん治療認定医機構 がん治療認定医、腹部救急医学会 腹部救急認定医、da Vinci Robot Surgery 術者 Certification、日本医師会 認定産業医、緩和ケア研修会修了、臨床研修指導医
- 前本 遼 (消化器外科医長) : 日本外科学会 外科専門医、日本消化器外科学会 消化器外科専門医、日本消化器外科学会 消化器がん外科治療認定医、日本消化器病学会 消化器病専門医、日本内視鏡外科学会 技術認定医 (消化器一般: 大腸)、da Vinci Robot Surgery 術者 Certification、ICD 制度協議会 インфекションコントロールドクター、日本内科学会 認定内科医、緩和ケア研修会修了、臨床研修指導医
- 宮本 匠 (消化器外科医長) : 日本外科学会 外科専門医、日本内視鏡外科学会 技術認定医 (消化器・一般外科: 胃)、日本消化器外科学会 消化器外科専門医、ロボット (da Vinci) 手術認定医、日本肝胆膵外科学会 肝胆膵外科高度技能専門医、臨床研修指導医、緩和ケア研修会修了
- 服部 晋明 (消化器外科医長) : 日本外科学会 外科専門医、日本内視鏡外科学会 技術認定医 (消化器一般: 大腸)、臨床研修指導医

【上級医】

三原 開人、伊藤 拓馬、佐藤 総太

【期間】 : 4 週～ 8 週

【一般目標 GIO】

将来専門とする分野に関わらず、基本的な診療能力を身に付けるために、医療人として必要な人格、態度を育むと共に、初期治療における外科的な診断を行い、基本知識、技能を修得する。

【行動目標 SB0 s】

1. 清潔、不潔の概念、消毒法、手洗い法を習得する。
2. 基本的な外科的手技 (糸結び、簡単な創縫合、切開排膿術) を身に付ける。
3. 周術期の輸液管理、栄養管理を理解し、実施することができる。
4. 外科感染症 (手術部位感染 (SSI)、治療) を理解し、実施できる。
5. 上級医と共に担当患者の診断・治療計画をたてられる。
6. カンファレンスにて他の医師、コメディカルに症例を提示することができる。
7. 患者の病態の変化を随時観察し、身体所見、評価、治療経過など必要事項を適切にカルテに記載できる。

8. 外科腫瘍学の基礎的知識を理解することができる。（癌化の機序、TNM 分類、化学療法、放射線療法）。
9. 第二助手として手術に入り、術者の意図をくみながら適切に介助できる。
10. 指導医の病状説明に際し、患者・家族の心情に配慮しつつ、立ち会い、説明内容を記録できる。
11. 外科的救急疾患を列挙することができる。
12. 外科的疾患に対する適切な検査オーダーを指示することができる。

【方略】

1. 手術研修

- a. 手術室での清潔操作、消毒法を理解する。
- b. 基本的な外科的手技（糸結び、簡単な創縫合）を身に付ける。
- c. 助手として手術に参加する。

2. 病棟研修

- a. 朝の回診に参加し、清潔操作、消毒法を理解する。
- b. 術前、術後患者の状態把握と対応について、入院患者の毎日の診療場面を通じて、指導医とともに経験する。
- c. 術期の輸液管理、栄養管理を理解し、実施する。
- d. 術後のドレーン管理などを学ぶ。

3. 救急外来研修

- a. 外科的救急疾患を列挙できる。
- b. 外科的疾患に対する適切な検査オーダーを指示する。
- c. 外科的救急患者の処置・対応を指導医とともに行い、経験する。

4. 術前カンファレンス（毎週火曜日、消化器内科、病理組織診断科との合同）：

- a. 症例プレゼンテーションを実践する。

5. 抄読会

- a. 日々の診療において生じた疑問点に対して、論文を読み、まとめ、わかりやすく発表する。

【週間スケジュール】

	月	火	水	木	金
7時半～		術前カンファレンス			抄読会
午前	回診・手術	手術	回診・手術	回診・手術	回診・手術
午後	病棟研修	部長回診	手術・病棟研修	手術・病棟研修	手術・病棟研修

【評価】

病院の評価方法に準じる。

1. 自己評価

- ・PG-EPOCにて自己評価する

2. 指導医による評価

- ・救急外来診療、ICU 病棟診療において、診断的スキル、態度についての指導医による評価を行う。
- ・救急外来診療、ICU 病棟診療において、治療的スキル、基本手技についての指導医による評価を行う。
- ・病棟カンファレンスでの症例提示において、問題把握、対処法へのアセスメントに関して指導医による評価を行う。

- ・病棟カンファレンスの症例に対する他職種との検討において、チーム医療としてのコミュニケーション能力に関して指導医による評価を行う。
- ・指導医は、他者評価表を用いて指導者の評価を行う

3. 研修医による評価

- ・PG-EPOCを用いた指導内容、研修環境等の評価を行う・他者評価表を用いて指導医、指導者を評価する
- ・研修委員会の行うアンケート調査に応じる

4. 指導者による評価

- ・指導者は、他者評価表を用いて研修医、指導医の評価を行う。